



Education ExChange Community

[\(http://www10.plala.or.jp/yasnoli/\)](http://www10.plala.or.jp/yasnoli/)

EEC 東日本大震災教育支援募金報告 IX

高 館 千 枝 子

〒028-3603

岩手県紫波郡矢巾町西徳田 7-7

Tel/fax : (81) 019-697-3851

Mail:tchieko@cocoa.ocn.ne.jp

「支援金は温かいメッセージと共に」

— 雪が降る前の生活物資に感謝 —

過日、被災地を訪問して参りました。テレビでは被災地の大変さを感じておりましたが、実際にはもっと大変でした。関東に起こったら…と思うと人事だと思えません。僅かですが使っていただければ、と思ってお送りしました。頑張ってください。(神奈川県川崎市在住、60代女性)

EEC 活動報告 VII をお送り頂き有難うございました。堀泰雄氏から募金のこと、通信を頂きまして参加しました。

尊喜ちゃんに直接関わっていらっしゃる事が嬉しい事でした。私事ですが、4月30日に夫をスイ癌で亡くし、自分の事ばかりの半年でした。3月11日のことをテレビで一緒に見ていました。唐丹のことなど初めて知ることばかりです。修学旅行実現に心を注いだ地元出身の方々に見習い、日本人として、子供の成長に未来を託せると希望を持ちました。(群馬県高崎市在住、60代女性)

本当に少額ですが振替で送金しました。

私も84歳。主人共々、体調を崩し、何とか他人に迷惑をかけぬよう二人三脚で毎日を暮らしております。それでも前橋は東北の被災地とは比べようもない程、地震、水害、台風など影響がなく感謝してます。

寒さに向かう折、ご自愛下さい。(群馬県前橋市在住、80代女性)

寒くなりましたね。そう思うたびに、仮設で暮らす被災者を思い、心が痛みます。(群馬県前橋市在住、60代男性)

当地は穏やかな日和に恵まれています。御地ではそろそろ初雪が降る頃と存じます。「子供達に暖かな思いを」の支援の輪を知り、皆で支えられたらと思ひ参加させて頂きました。あれからEEC通信に目を通し、元気で学校生活を送っている子供達に「めげないで」ってつぶやいています。(静岡市駿河区在住、60代女性)

【盛岡市郊外の風景 2011・11・7 photo:tchieko】



—唐丹小中学生と支援者の集い—

キャロル・サックさんが奏でる

「リラ・プレカリア（祈りのたて琴）とプレーヤーショール」

（リラ・プレカリアは、日本ルーテル社団（JELA）が主催するハーブと歌で祈る音楽を提供するプログラムです。）

—企画者、長谷川（間瀬）恵美氏（桜美林大学准教授）からのメッセージ—

キャロル・サック（Carol Sack）さんは、アメリカ福音ルーテル教会（ELCA）の宣教師です。彼女は心身の苦難にある人々にハーブと歌による生きた祈り（パストラル・ハーブ）を届けています。当日は、キャロルさんのハーブの演奏により、子供達の心を癒す時を持ちながら、海外から届いた支援の声をお伝えします。私達は、唐丹小中学校の子供達が、死という現実から目を背けず、力強く生きて欲しいと願いつつ、穏やかな祈りをもって希望へと歩む手助けをさせていただきたいと考えております。

1、期 日……12月13日（火）13時40分から14時30分

2、会 場……唐丹中学校体育館

（所在地：〒026-0121 岩手県釜石市唐丹町小白浜 314 Tel：0193-55-2106）

3、対 象……唐丹小中学生と父母、教職員、EEC教育支援者

・唐丹小中学生のご家族の皆様

万障、繰り合わせてご参加ください。海外から送られた暖かいショールに包まれハーブの音色に浸りながら、穏やかな一時をすごして頂きたいと思えます。

・ 全国の支援者の皆様も唐丹の子供達と一緒に過ごしませんか？
どうぞ、ご参加下さい。

- ・ 支援者の方で遠方から参加される方は高館に12/5までご一報下さい。
- ・ 会場準備にお手伝いして頂ける方は12時まで会場においで下さい。
- ・ 唐丹中学校までの移動手段のご相談にも応じます。



（ 問い合わせ先： 019-697-3851 E-Mail:tchieko@cocoa.ocn.ne.jp 高館千枝子 ）

— EEC 東京 の プレヤーショール —



Prayer Shawl Ministry (Knitting ministry)

が米国コネチカット州ウエストハートフォードにある教会から始められたの 1998 年のことです。この活動は草の根運動として全米各地へと広がり、ついには世界各地へと広がるまでになりました。残念な事にアジアにおいてはフィリピンに中継地点があるのみで、ほとんど知られていません。

ショールは苦悩のただ中にある人々だけで

なく、進学や就職、結婚や出産などの人生の新しいページを開く人々にも届けられ、支援する人がいる事を伝えるとともに、勇気を与えるものでもあります。

「リラ・プレカリアとプレヤーショール」が唐丹小中学生のために行う事が決定したのは 7 月の事でした。それから、EEC 東京支部会員から「東京からも唐丹の子供達にショールを贈りましょう！」との声が自然発生的に持ち上がり、たちまちプレヤーショールの輪が広まったのです。

この行事のために準備されたショール 190 枚の内、キャロル・サックさんの働きかけで 130 枚が米国キリスト教団体から贈られ、EEC 東京支部 2 名の呼びかけで、60 枚のショールが 11 名の編み手によって準備されました。東京から届いた 4 名のメッセージを紹介します。

— 元気が湧いてきますように！東京から祈りを込めて —

[真心込めて編みました。] 本木 英子 (70代)



7 月にプレヤーショールの話聞き、唐丹の子供達に喜んでもらえたらと思いながら、今年の夏の暑さにも負けず一生懸命編みました。自分自身も真心を込めて編み、12 月の集いの会には参加して子供達とお会いしたいと思っています。

[勇気をもって話しかけて！] 田沢 洋子 (50代)



東京も寒くなってきましたが岩手の皆様はいかがお過ごしでしょうか？まだお会いした事がないですが、皆様の事を思いながらこのショールを編みました。

私達は一人ではありません。

悲しい時、辛い時、寂しい時、そして嬉しい時、あなたのそばには誰かがいます。あなたのそばにいる誰かに、勇気を持って話しかけて下さい。きっと受け止めてくれるはずです。私達の未来のために一步を踏み出し今を生きましょう。

[12月13日に会いに行きます！] 高橋 則子 (60代)



3月11日以来、唐丹の子供たちが今日までどんな思いで過ごしてきたのかと思うと、今でも胸が締め付けられるような気がします。毎月僅かですが、支援させて頂いていますが、他に何かできる事は無いかと考えていたところ、12月13日の事を知りました。

私達が編んだショールを身につける事で、子供達の心が少しでも癒されることを祈りながら、一針一針寸暇を惜しんで編みました。

[ぬくもりが伝わりますように] 中澤 礼子 (30代)



夏にショールを2枚編みました。節電対策で極力エアコンを使わないで過ごしたこの夏は、いつもにも増して暑く感じられましたが、数ヵ月後に訪れる東北の厳しい冬を想像すると、手を動かさずにはいられませんでした。

皆さんに少しでもぬくもりが伝わりますように……
元気が湧いてきますように…… 祈りを込めて。



【仮設校舎建設中の唐丹小中学校 photo：唐丹中学校藤館茂校長】

【11月1日から11月30日までの支援者47名 通帳記帳通りの表記で記載】

大島順子、齋 巖、ウチヤマタケシ、高橋千枝子、見角幾世、川合由香、堀泰雄、松岡喜美子、及川登美子、イワサキカズオ、高館牧夫、下村達志、松本美恵子、アラヤマサオ、赤澤典子、「芝生の会」(東京学芸大学国語科1組、昭和36年卒)、亀田好子、江川治邦、狩野喜美子、近久美子、スズキタモツ、右原君江、井崎倫子、岡山エスペラント会、高木健一、村山朋江、吉田朋子、廣澤三子、堀泰雄、安東マチ、中澤礼子、矢尻操江、本木英子、宮本満里子、山田涼子、田沢洋子、葉山ヨシ、中澤哲、高橋則子、高館千枝子、菊地定則、新井佐和子、菊地法子、タムラハルコ、谷田裕子、須釜菜穂子、田中秀夫、

【支援金の振込み先】郵便総合口座 記号 18390 番号 13087781 高館千枝子宛

【生活物資提供者 21名 敬称略】

堀泰雄、高木道子、伊藤富美子、田平正子、小沢薫、堀泰雄、狩野喜美子、太田茂子、堀泰雄、高木道子、堀泰雄、本木英子、田沢洋子、羽賀喜美江、藤原恵子、中澤礼子、竹内かつみ、高橋則子、齋藤ツメ、山田涼子、濱田澄子

**【支援物資送り先】〒026 - 0041 岩手県釜石市上中島町3-4 仮設住宅29-5
長谷川 芳枝 宛 (Tel : 080 5565 0145)**



【盛岡城跡公園の紅葉 photo：tchieko2011・11・11】

EEC 東日本大震災教育支援プロジェクト

EEC 通信 19号

2011年11月30日発行